

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和07年06月20日(金)

事務事業		総合政策調整事務				担当課	企画課	担当係	企画係	管理番号	3111
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち				事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり				根拠法令 個別計画等				
	小項目	4	行財政運営の推進								
	主要プロジェクト										
事業概要		市政の総合的かつ円滑な推進のために、県及び近隣市町村との総合調整を図るとともに、他課に属さない事項の情報収集や調査、研究、計画など各種事務の調整を行うことにより、市政の更なる発展を目指すものである。									
目的 ※何のために		市政の総合的かつ円滑な推進のため。									
対象 ※誰・何を対象に		県及び近隣市町村 ・ 他課に属さない事項									
手段 ※どのように		総合調整を図る。 ・ 情報収集や調査、研究、計画など各種事務の調整を行う。									
成果 ※何を求めるか		市政の更なる発展を目指してゆく。									
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NP0等 <input type="checkbox"/> その他()									
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名			前年度決算額(円)		
本事業の 主な業務		・ 市行政の総合企画					・ 政策課題視察研修				
		・ 上位計画調整事務(業務核都市等)					・				
		・ 合併事務の総合調整					・				
		・ ガバメントクラウドファンディングの総合調整					・				
		・ 他の課に属さない事項の情報収集、調査					・				
		・ 他の課に属さない事項の研究等の総合調整					・				

2. 事業費(投入コスト)

※令和6年度は決算見込み額です。

単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画					深谷市誕生20周年記念事業実施		
事業費	予算(現額)	0	0	0	0		
	決算額	0	0	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	0	0	0		
		一般財源	0	0	0		
人件費	従事職員数(人)	0.55	0.70	0.60	0.60		
	人件費相当試算※	4,328,257	5,607,116	4,933,345	5,116,692		
総事業費試算		4,328,257	5,607,116	4,933,345	5,116,692		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名	目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
活動指標 1	ふるさと創造資金の事業採択数	目標値	件	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
		実績値		0.00	2.00	0.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
活動指標 2	政策課題視察回数	目標値	回	3.00	2.00	2.00	2.00	2.00	
		実績値		1.00	0.00	1.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
成果指標 1	ふるさと創造資金の事業実施数	目標値	件	2.00	2.00	2.00			
		実績値		0.00	2.00	0.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
成果指標 2	政策課題視察事業のうち課題解決の取組を実施した事業数	目標値	件	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
		実績値		1.00	0.00	1.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	C	令和6年度ふるさと創造資金採択事業については、庁内で候補となる事業の照会を行ったが、結果として実施がなかった。また、政策課題視察については、深谷グリーンパーク等における民間活力導入の検討に伴う先進自治体の事例研究を実施できた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	C	令和6年度ふるさと創造資金採択事業については、実施がなかった。理由としては、王将戦の誘致を契機に栄一翁関連事業1件を候補事業として、ふるさと創造資金を活用すべく県との調整を進めていたが、寄附など他の財源により実施することができたため。また、政策課題視察については、先進自治体の視察を通じて、深谷グリーンパーク等における民間活力導入の検討を効率的に進めることができた。
			評価者 企画係長 高田 優

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	令和7年度のふるさと創造資金の採択に向けて、県と円滑に事前協議を進めることができた。県や関係課との打合せにおいても、使用する図面や資料等は各自のPC端末や大型モニターで共有しペーパーレスとすることで、コストや配付の手間を削減することができた。
			評価者 企画係長 高田 優